

令和 5 年 2 月 吉日

保護者の皆様

弥富市立栄南小学校長
加藤 結花

学校評価アンケートの集約結果について（ご報告）

日頃は本校の教育活動にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、12月に保護者の皆様に「学校評価アンケート」をお願いしましたところ快くご回答いただき、ありがとうございました。保護者アンケート及び児童アンケートの集約結果は裏面の通りです。この集約結果を参考にして、今後の栄南小学校の教育活動のあり方を考え、いっそう保護者や地域の皆様に信頼される学校をめざし、努力していききたいと思います。

【アンケート結果から】

- ・ 質問項目ごとに、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせて80%以上のものを「A」80%未満から60%以上を「B」60%未満を「C」と設定しました。保護者アンケートでは全項目でA評価を得ることができました。児童アンケートでは、20項目中、A評価が19項目、B評価が1項目、C評価はありませんでした。肯定的評価が昨年より増加しました。
- ・ 「計算したり、文章を読んだり書いたり、自分の考えを話したりすることができる」では、児童のアンケート結果がB評価からA評価に上がりました。互いの考えを交流する場の充実、一人1台のタブレットを活用など、これからも授業改善に努めていきます。
- ・ 自分で課題をみつけ主体的に学習に取り組む土台づくりの取組として、昨年度より、「えいなんタイム」を行っています。約76%の児童が「家で授業の復習や自主勉強をしている」と回答しています。児童アンケートの唯一のB評価の項目ですが、昨年度から15%増えました。今後も、引き続き適切な学習支援に努めていきます。
- ・ 「一人一人の子どものよさを伸ばす指導や支援をしている」について、保護者・児童ともに肯定的評価が95%以上に上ります。異学年交流（スマイル班活動）で、上級生が下学年の子をいたわったり、下学年が上級生に対して感謝する気持ちを伝えたりする活動を充実させ、互いの頑張りや活躍をたたえ、発達段階に応じた声掛けや支援を行いました。多様な価値観を認め合い、安心して生活できる居場所づくり、目標に向かって、互いに励まし合いながら成長できる集団づくりを今後も目指していきます。
- ・ 「いじめのない学校づくり」では、保護者アンケートにおいて、肯定的評価が80%から82%とあまり変化が見られませんでした。教職員間の情報共有を密にしながら、継続して丁寧な支援をしていくことが重要であると考えます。相談しやすい関係性を築き、児童や保護者とのコミュニケーションをよりいっそう大切にしていきます。
- ・ 学校内外のあいさつについて児童・保護者共にA評価になりました。自分からあいさつをする児童の育成を目指し、学級や児童会等での具体的な取組を今後も行っていきます。
- ・ 「安全に登下校ができる」の項目では保護者アンケートでA評価でしたが、昨年度より下がり、80%でした。学校の周りに物流関係の倉庫ができ、それに伴い大型車も多く行きかいます。登校指導・下校指導を行い、登下校の整列やハンズアップの見守りを行います。また、保護者、地域の皆様にも協力していただきながら児童の安全に努めていきます。

「子どもの変化にすぐ気づいていただける」「登下校では一人で帰ることのないようにしてくれる」「学校ホームページや学校便りで学校の様子がよく分かった」など、保護者の皆様から職員が努力していることのお礼やご意見も多数いただきました。今後も、教職員一同「笑顔と協働の学校づくり」を目指していききたいと思います。